

## 会社概要

(2015年9月30日現在)

- **会社名** 株式会社マーベラス
- **証券コード** 7844
- **設立** 1997年6月25日
- **資本金** 1,128百万円
- **本社所在地** 東京都品川区東品川4丁目12番8号  
品川シーサイドイーストタワー
- **事業内容** オンラインゲームの企画・開発・制作・販売  
家庭用ゲームソフトの企画・開発・制作・販売  
アミューズメント筐体の企画・開発・運営  
音楽・映像コンテンツの企画・制作・販売  
劇場演芸の興行
- **従業員数** 653名(連結)
- **グループ会社** Marvelous USA, Inc.  
Marvelous Europe Limited  
株式会社ジー・モード  
株式会社デルファイサウンド  
株式会社リンクシンク

## ■ 役員 (2015年10月1日現在)

代表取締役会長 兼 社長 CEO	中山 晴喜
取締役副会長 執行役員	許田 周一
代表取締役副社長 執行役員 COO	青木 利則
常務取締役 執行役員	松本 慶明
取締役 執行役員 CFO	加藤 征一郎
取締役(社外)	中村 俊一
取締役(社外)	久尋良木 健
常勤監査役	名子 俊男
監査役(社外)	西村 勝彦
監査役(社外)	小野 忠彦
監査役(社外)	宮崎 尚

## ホームページのご案内

当社では、ホームページにて即時情報開示に努めております。メール配信をご登録された皆様には、新着情報をメールでお知らせいたします。当社ホームページ「IR情報」内の「メール配信」にてご登録いただけますので、是非ご活用ください。

<http://www.marv.jp/>



コーポレートサイト



IRサイト(個人投資家の皆様へ)

## 株式会社マーベラス

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番8号  
品川シーサイドイーストタワー  
URL : <http://www.marv.jp/>

# MARVELOUS!

B u s i n e s s R e p o r t

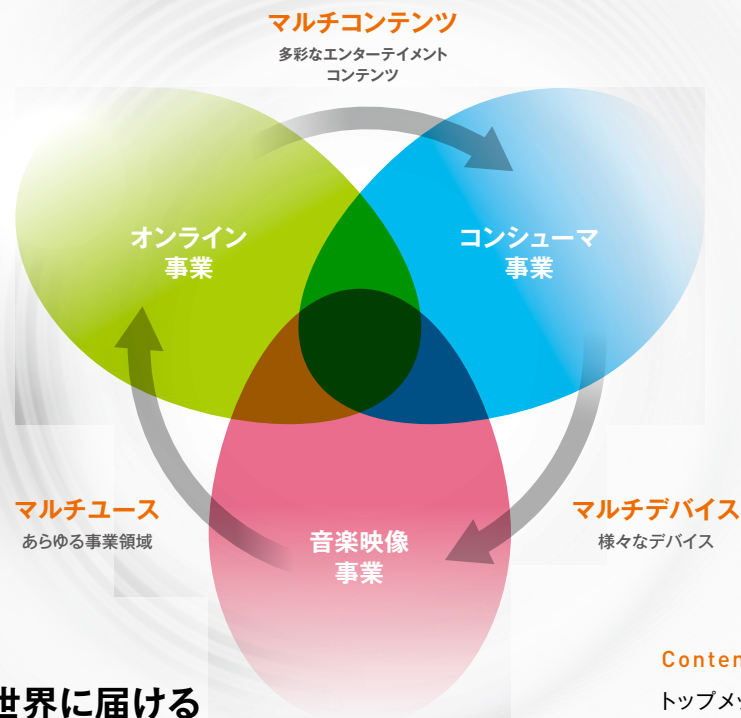
株式会社マーベラス

2016年3月期(第19期)第2四半期 事業報告書  
2015年4月1日～2015年9月30日

東証第一部 7844

「多彩なエンターテインメントコンテンツ」を  
「あらゆる事業領域」において  
「様々なデバイス」向けに展開する

## 総合エンターテインメント企業



### 経営理念

## 「驚き」と「感動」を世界に届ける 新しいエンターテインメントの創造

私たちは、あらゆる娯楽の要素を融合させた新しいエンターテインメントの創造により、  
世界の人々に「驚き」と「感動」を届ける企業として、誰もが夢見る楽しい未来の創造に貢献します。

### Mission

**Excite Our Customers. Create Our Future.**

### Vision

**世界を驚愕させるコンテンツプロバイダーになる**

# MARVELOUS!

## TOP MESSAGE

トップメッセージ

# MARVELOUS!



**全セグメントで前年同期比増収増益。  
通期計画達成に向けて、  
上期は順調に進捗しました。**

代表取締役会長  
兼 社長 CEO  
**中山 晴喜**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当社が属するエンターテインメント業界は、アプリゲーム市場の拡大が続き、日本のみならずアジア太平洋地域においても、オンライン上でのコンテンツ、商品・サービスのスマートフォンシフトが進行し、日本・アジア各国のゲーム会社が相互の市場に参入する動きも活発になってきております。アーケードゲーム市場では、やや縮小傾向が見られるものの、強力なIPを題材にした機器は依然として好調に推移しております。また、音楽・映像分野では、「2.5次元ミュージカル\*」が、国内では既に固有のジャンルとして定着しており、関連グッズの販売や海外展開など更なるビジネスの広がりを見せております。

このような状況下、当社グループは、“マーベラスブランド”の確立を目指し、多彩なエンターテインメントコンテンツをあらゆる事業領域で様々なデバイス向けに展開する「マルチコンテンツ・マルチユース・マルチデバイス」戦略を基軸

に、話題性の高いコンテンツの提供とサービスの強化に取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高16,447百万円、営業利益2,841百万円、経常利益2,793百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1,910百万円となり、引き続き前年同期比で増収増益を達成することができました。

また、9月には、株主の皆様への更なる還元を企図し、発行済み株式数の約3%にあたる160万株の自社株買いを実施いたしました。当社は、今後も、皆様のご期待にお応えできるよう、株主価値、企業価値の更なる増大を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2015年11月 吉日

\*2次元で描かれた漫画・アニメ・ゲームなどの世界を舞台コンテンツとしてショー化したものの総称

### Contents

トップメッセージ	02
<b>特集</b> 舞台「弱虫ペダル」 ヒットの要因と将来性	03
事業別の業績と今後の展開	05
当第2四半期(累計)の業績	07
マーベラスひろば	09
株式情報	10
会社概要	裏表紙
ホームページのご案内	

# 舞台『弱虫ペダル』

## ヒットの要因と将来性

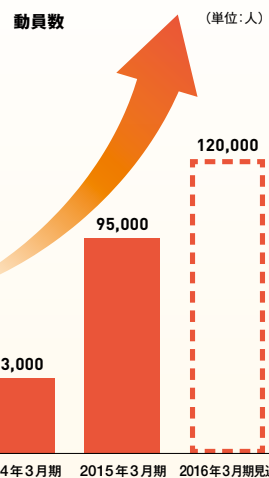
舞台事業の業績向上に大きく貢献し続けている舞台『弱虫ペダル』シリーズ。今回は、本シリーズのヒットの要因と将来性について特集します。



舞台『弱虫ペダル』IRREGULAR～2つの頂上～  
© 渡辺航 (週刊少年チャンピオン) 2008 / 弱虫ペダル GR製作委員会  
© 渡辺航 (週刊少年チャンピオン) / マーベラス、東宝、セガ・ライブクリエイション

### ● 舞台『弱虫ペダル』シリーズとは

累計1,400万部を突破した渡辺航が描く漫画「弱虫ペダル」が原作の演劇作品。演出家・西田シャトナー氏の演出技法と実力俳優陣の熱演が話題となり、2012年から2015年11月まで計7作が上演されました。動員数は飛躍的に伸び続け、2016年3月期ではライブビューイングを合わせて約12万人の動員を見込んでいます。

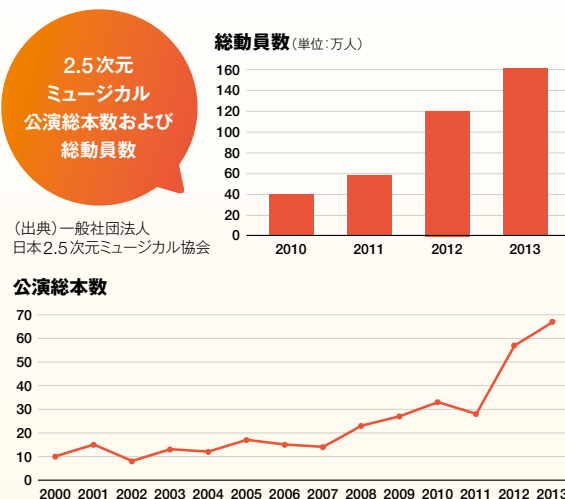


舞台『弱虫ペダル』インターハイ篇 The First Result  
© 渡辺航 (週刊少年チャンピオン) 2008  
© 渡辺航 (週刊少年チャンピオン) / マーベラスAOL、ティー・バイ・エル・クリエイション、イープラス

### ● ヒットの要因と将来性

#### 1 国内外ともに需要が高まる2.5次元ミュージカル市場

2次元で描かれた漫画・アニメ・ゲームなどの世界を、舞台コンテンツとしてショー化した2.5次元ミュージカル。アニメファンのみならず一般客を呼び込んだことで、原作・演劇界に相乗効果を生み出し、公演総本数・総動員数ともに拡大し続けています。また、海外における需要も高まっており、今後の市場拡大が期待されます。



#### 2 想像力を掻き立てる演出

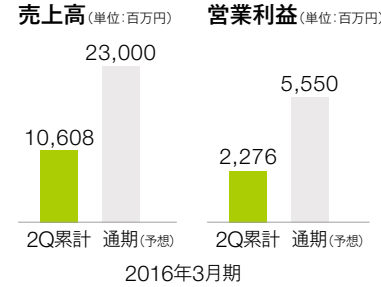
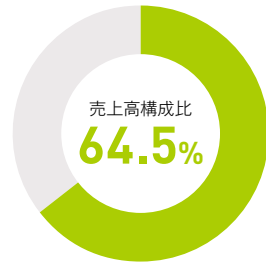
ハンドルとペダリングのパントマイム、肉体の躍動と本物の汗でロードレースを表現。演技とビジュアルでキャラクターを忠実に再現。更に、パズルライドシステム(黒子)を用いた臨場感のある演出。生のエンターテインメントならではの工夫が盛り込まれています。

#### 3 多角的マーケット展開による売上拡大

Blu-ray/DVD 発売やCSテレビ放送、スマホ動画配信サービスへのコンテンツ提供など、舞台公演以外にも、様々な分野へ展開を広げています。東京ジョイポリスやアニメイトカフェなどのコラボレーションも実現し、多方面への展開を図ります。

## オンライン事業

Online Game Business 多彩なプラットフォーム向け、オリジナルIPや他社有力IPを活用したゲームを企画・開発・制作・販売



### 当第2四半期(累計)の実績

- 「剣と魔法のログレス いにしへの女神」が引き続き好調  
9月より新TVCMを放送し、累計DL数700万件を突破
- MORPG「クロノドラゴン ～ななつの光と太初の樹～」を8月28日よりサービス開始
- 「幕末Rock」初のスマホ向けアプリ「幕末Rock 極魂(アルティメットソウル)」を9月10日よりサービス開始

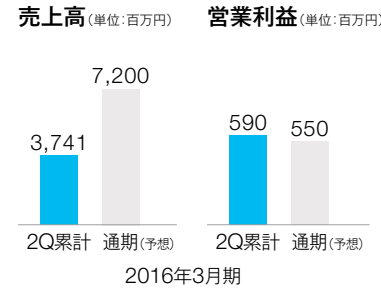
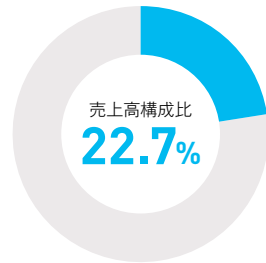
### 今後の展開

- 「剣と魔法のログレス いにしへの女神」は台湾・香港・マカオで10月22日よりサービス開始、国内もTVCM・広告等プロモーション継続
- ソーシャルゲーム「ヴァルキリードライブ セイレーン」はMobage、GREE、dゲームで事前登録受付中
- 「ディズニー マジックキャッスル ドリーム・アイランド」は新キャラクターの登場、各種イベントの実施等で引き続き注カタイトルとして積極展開



## コンシューマ事業

Consumer Game Business 家庭用ゲーム機向けゲームソフト、アミューズメント施設向けゲーム機の企画・開発・制作・販売

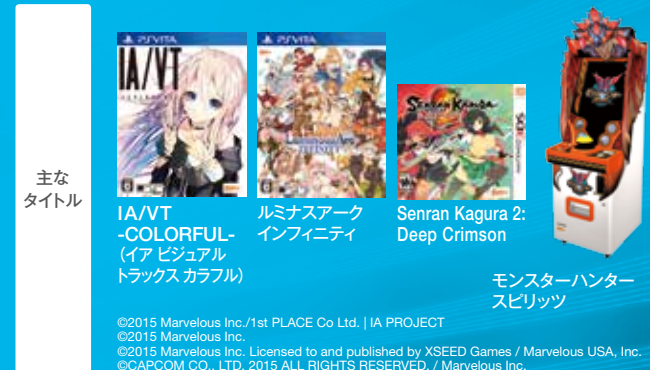


### 当第2四半期(累計)の実績

- 「IA/VT -COLORFUL- (イア ビジュアルトラックス カラフル)」を7月30日、「ルミナスアーク インフィニティ」を8月6日に発売
- Marvelous USAは「Senran Kagura 2: Deep Crimson」(日本名称:「閃乱カグラ2-真紅-」)等の販売が好調
- 3周年の「ポケモンレッタ」が堅調推移、6月稼働開始の新作AMマシン「モンスターハンター スピリッツ」も健闘

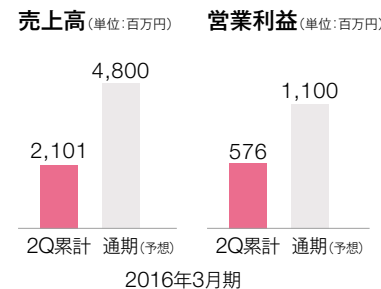
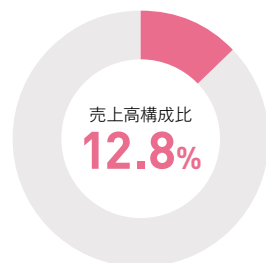
### 今後の展開

- 「ネットハイ」11月26日発売
- 「ニトロプラス プラスターズ -ヒロインズ インフィニット デュエル-」12月10日発売予定
- 「VALKYRIE DRIVE -BHIKKHUNI-(ヴァルキリードライブ ピクニ)」12月10日発売予定
- 販売好調のMarvelous USAでも、「Return to PopoloCrois: A STORY OF SEASONS Fairytale」(日本名称:ポポロクロイス牧場物語)等、新作タイトルを複数発売予定



## 音楽映像事業

Audio & Visual Business 音楽・映像等多様なコンテンツの企画・プロデュース・制作・販売、及び、舞台・ミュージカルの企画・制作・興行



### 当第2四半期(累計)の実績

- 「やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。続」のパッケージ販売が引き続き好調推移
- OVA「東京喰種トーキョーグール【JACK】」、「暁のヨナ」、「プリキュア」シリーズ等アニメ作品を複数パッケージ商品化
- 新作「舞台『東京喰種トーキョーグール』」を7月に公演
- 「舞台『K』第二章 -AROUSAL OF KING-」、「超★超歌劇『幕末Rock』」を8月に公演

### 今後の展開

- ミュージカル「テニスの王子様」、「舞台『弱虫ペダル』」のシリーズ最新作を公演、国内外で千秋楽のライブビューイングを実施
- 「ミュージカル『青春-AOHARU-鉄道』」11月公演
- 『ミュージカル「さよならソルシエ」』2016年3月公演予定
- 当社が出資するTVアニメ「ディバインゲート」2016年1月より放送予定



当社は、多彩なエンターテインメントコンテンツをあらゆる事業領域において様々なデバイス向けに展開する「マルチコンテンツ・マルチユース・マルチデバイス」戦略を基軸とした総合エンターテインメント企業として、強力なIPの確立に向けたブランディング戦略・アライアンス戦略・グローバル戦略を積極的に推進し、話題性の高いコンテンツの提供とサービス

四半期連結財務諸表(要約)

四半期連結貸借対照表 (単位:百万円)

区分	期別 2015年3月31日現在	前期 2015年3月31日現在	当第2四半期 2015年9月30日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	18,624	18,624	15,464
固定資産	3,414	3,414	4,489
有形固定資産	434	434	576
無形固定資産	1,164	1,164	2,033
投資その他の資産等	1,814	1,814	1,879
資産合計	22,039	22,039	19,954
<b>負債の部</b>			
流動負債	8,535	8,535	7,636
固定負債	52	52	45
負債合計	8,588	8,588	7,682
<b>純資産の部</b>			
株主資本	13,409	13,409	12,217
資本金	1,128	1,128	1,128
資本剰余金	6,382	6,382	6,382
利益剰余金	5,923	5,923	6,764
自己株式	△24	△24	△2,057
その他の包括利益累計額	40	40	37
その他	-	-	16
純資産合計	13,450	13,450	12,272
負債純資産合計	22,039	22,039	19,954

の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間(2015年4月1日～2015年9月30日)の業績は、売上高16,447百万円、営業利益2,841百万円、経常利益2,793百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1,910百万円となりました。

四半期連結損益計算書 (単位:百万円)

区分	期別 2015年3月31日現在	前期 2015年3月31日現在	当第2四半期 2015年9月30日現在
売上高	11,387	11,387	16,447
売上総利益	6,079	6,079	10,235
営業利益	1,449	1,449	2,841
経常利益	1,514	1,514	2,793
税金等調整前四半期純利益	1,504	1,504	2,739
親会社株主に帰属する四半期純利益	934	934	1,910

POINT

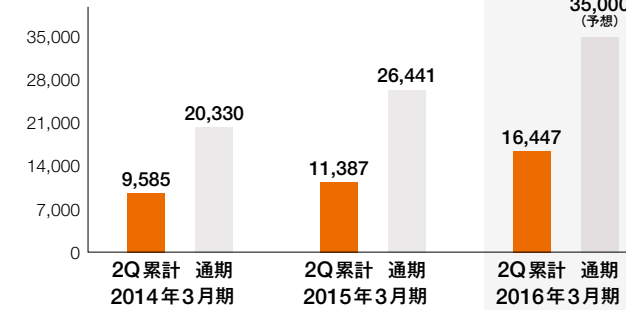
■売上高

ネイティブアプリが引き続き好調なオンライン事業をはじめ、全てのセグメントにおいて堅調に推移し、前年同期比44.4%増の16,447百万円となりました。

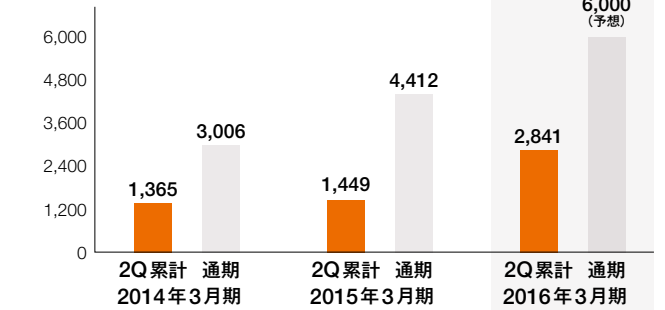
■純資産

配当による利益剰余金の減少、自己株式の取得等により12,272百万円となり、前期末に比べ1,178百万円減少しました。

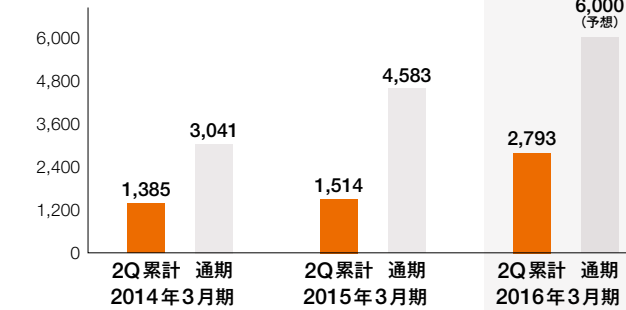
売上高



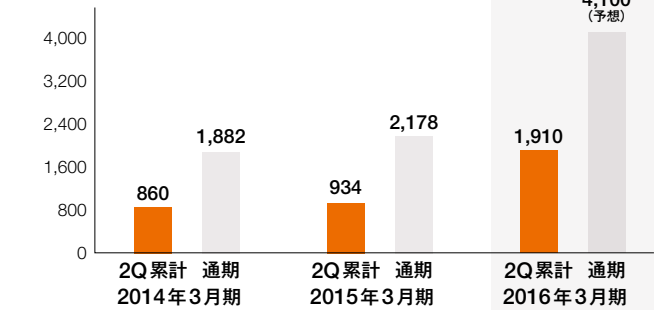
営業利益



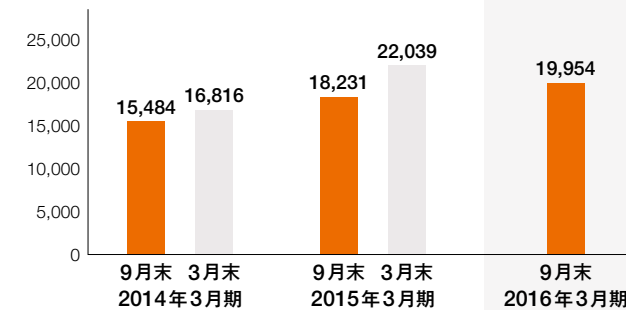
経常利益



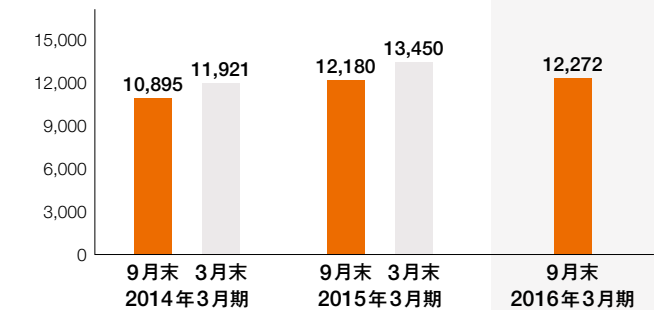
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



総資産



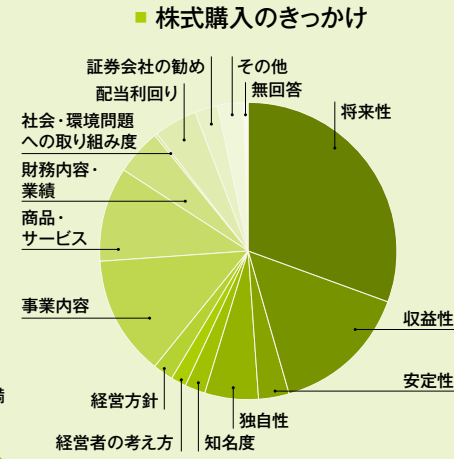
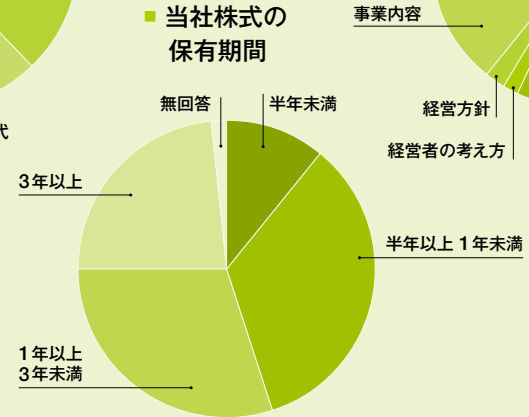
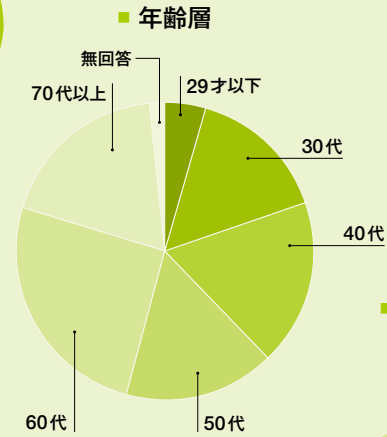
純資産





## アンケート 結果報告

前回の「Business Report」において、アンケートを実施させていただきましたところ、5.45%にあたる合計1,081名の株主様よりご回答をいただきました。貴重なご意見・ご要望は、今後のIR活動及び「Business Report」作成の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。



## Q 当社の社名をどこでお知りになりましたか？

- 1位 インターネット
- 2位 TV・新聞・雑誌など
- 3位 会社四季報・日経会社情報

## Q 「Business Report」において、特に関心を持たれた内容は何ですか？

- 1位 特集 マーベラスブランドの確立に向けて
- 2位 オンライン事業
- 3位 連結業績ハイライト

## 株主還元について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営における重要課題の一つと位置付けており、配当性向30%を目標に、継続的かつ安定的配当を行うことを基本方針としておりますが、当上半期においては、更なる1株当たりの株主価値向上を図るべく、

発行済株式総数の3%にあたる160万株について、自社株買いを実施いたしました。今後も、株主の皆様のご期待にお応えできるよう、売上・利益の成長と併せ、株主価値向上のために努めてまいります。

## 株式情報 (2015年9月30日現在) Stock Information

### ■ 株式の状況

発行済株式の総数	53,593,100株
株主総数	21,088名

### ■ 大株主の状況

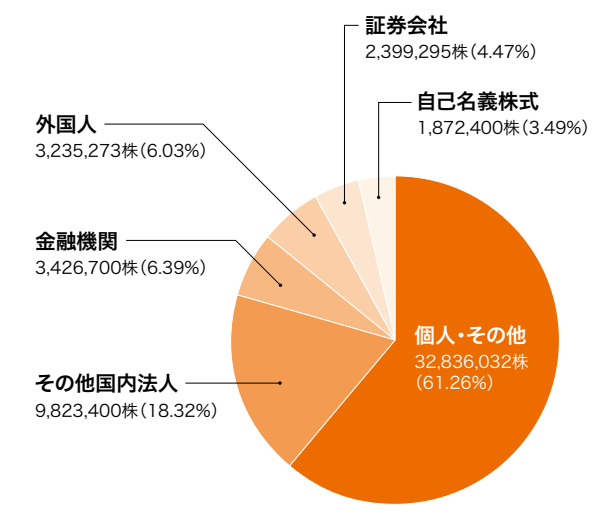
〈株主名〉	〈所有株式数の割合〉
中山 隼雄	18.99%
株式会社アミューズキャピタル	12.95%
中山 晴喜	10.59%
株式会社アミューズキャピタルインベストメント	3.55%
株式会社東北新社	1.50%
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカ운ツ エム エルエスシービー	1.10%
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカ운ツ ジェイピーアールディ アイエスジー エフイーエイシー	1.04%
松井証券株式会社	0.94%
株式会社SBI証券	0.87%
みずほ証券株式会社	0.81%

※1 持株比率は、自己株式(1,872,400株)を控除して計算しております。  
 ※2 持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

### ■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	3月31日 (そのほか必要がある場合は予め公告いたします)
期末配当金受領株主確定日	3月31日 (なお、中間配当を実施する場合の株主確定日は9月30日)
公告方式	電子公告により行います。 URL : <a href="http://www.marv.jp/">http://www.marv.jp/</a> ただし、電子公告によることができない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

### ■ 所有者別株式分布状況



※円グラフの数値は小数点以下第3位を切り捨てているため合計が100%にならない場合があります。

株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 受付時間	0120-288-324(フリーダイヤル) 土・日・祝日を除く9:00～17:00
ホームページURL	<a href="http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou">http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou</a>